

# 介護部会 県央ブロック会議 報告書

実施日 令和元年 6月 5日(水) 14:00~16:00

会議実施会場 介護老人保健施設 しょうじゅの里大和

参加人数 7施設 11名 参加  
さつきの里あつぎ 葵の園・大和 えびな さくらプラザ  
さがみ こまち しゅうじゅの里大和

議事項目 『中堅職員を育てるために』

## 内容

### 【A施設】

中堅職員教育は特に行っていないが、外部研修などで必要な知識を身につけていただく。

施設内研修で発表を行いスキルアップをはかる。

### 【B施設】

中堅社員教育の取り組みは、特に行っていないが、中堅社員には各委員会の責任者、新人社員教育、外部研修の受講、老健大会への参加施設内のマニュアル作成を行っている。

### 【C施設】

当施設では、離職が少なく、キャリアの長い職員も多くマンネリ化もみられる。どうスキルアップさせるか？を課題に年間目標外部研修に参加し、施設にて伝達研修を行なう。

### 【D施設】

3~5年の経験者を中堅職員と位置づけ、新人教育、認知症の研修や老健大会などの参加を行なっている。

委員会活動においては、委員長などの役割を担っていただき、委員会ごとに施設内研修を行っている。

### 【E施設】

当施設では中堅層が少なくベテランまたは、新人が多い。経験5年ぐらいの中堅が定着しない。

キャリアパスを用い、委員会のリーダー、行事のリーダーを行なってもらい。キャリアパスの過程に達していない人も多く、他施設のやり方を参考にしたい。

#### 【F施設】

一昨年レベルチェックを作成。基本にのっとりプラスアルファで指導している。現状は経験のある人に指導しづらい面もある。

我慢の限界を超えると辞めてしまう。

モチベーションを上げるためにどうやっていくのか他施設を参考にしたい。

#### 【G施設】

経験3～5年の中堅職員の教育が行われておらず、接遇が出来ていなかった。プリセプター制度を取り入れ、指導の経験をすることで、知識、技術の向上につなげていく。

また中堅職員の意識改革として、毎月1回CW会議を行い、全員参加型で各月の担当が議題を持っていき、話題となったニュースなどを取り上げ話し合いをすることを続けることでモチベーションのアップを図っている。



